

2015年11月17日

## IoTを安全に実現する「MAZAK SMARTBOX™」を開発

サイバーセキュリティに対応したIoT対応ネットワークスイッチ

米シスコシステムズ社と共同開発、当社 米国工場に先行導入

ヤマザキマザック株式会社(社長:山崎智久、愛知県大口町、TEL:0587-95-1131)は、製造業のデジタル化やスマートファクトリー化に対応するプラットフォームとして、IT業界のリーディングカンパニーである米シスコシステムズ社と共同で、「MAZAK SMARTBOX™ (マザック スマートボックス)」を開発したことを発表します。

マザック スマートボックスは、工場内のネットワーク化をはかる上で重要なサイバーセキュリティの問題を解決すべく、CNC 工作機械とIoT対応の設備機器との通信環境を簡単かつ安全に提供するネットワークスイッチです。

米国発信の製造業向けオープン通信規格「MTConnect (MT コネクト)」を通信プロトコルとして採用し、工作機械や設備機器とのネットワーク通信を MT コネクトで行うことにより、サイバー攻撃など内外からの不正なアクセスを遮断します。

また、MT コネクトに対応したソフトウェアを利用することで、同規格に対応した設備機器であればメーカーやモデルの新旧を問わず、稼働状況の可視化および分析を行い、工場全体の生産性の向上に繋がる経営判断をタイムリーに促します。

本開発を行った米国現地法人マザック コーポレーション(米国ケンタッキー州フローレンス市)の工場内で既に先行導入され、また本社大口工場の iSMART Factory™ への導入も進めており、今後世界展開を行っていきます。

マザック スマートボックスの採用を始めとし、当社は自社工場のスマートファクトリー化を実践し、お客様にIoT対応のソリューションを提案していきます。

※2015年12月4日(金)~5日(土)に当社美濃加茂工場で行われるプライベートイベント「TOUCH THE FUTURE 2016」にて、「MAZAK SMARTBOX™ (マザック スマートボックス)」を展示  
<https://www.mazak.jp/news-events/upcoming-events/touch-the-future-2016/>

以上

お問合せ先 : ヤマザキマザック株式会社 経営企画室 広報担当  
TEL:0587-95-6849 [www.mazak.jp](http://www.mazak.jp)

掲載されているプレスリリース内容は、報道関係者へ発表した情報の要約です。  
ご覧の時点で予告無く情報変更が行われている場合がありますので、あらかじめご了承ください